

富士重工業株式会社
2015CSRサイトレポート

埼玉製作所 (産業機器カンパニー)

事業概要 (2015年4月1日現在)

所在地	〒364-8511 埼玉県北本市朝日4-410
土地面積	143,438m ²
建物面積	92,061m ²
従業員数	423人
主な生産品目	汎用エンジン、発動機、ポンプなど



トップメッセージ



専務執行役員
産業機器カンパニー
プレジデント
灰本 周三

産業機器カンパニーでは、建設機械や産業機械に搭載する汎用エンジンを始め、バギー車やユーティリティ・ヴィークル(四輪作業車)などに搭載する高性能車載エンジン、またエンジン駆動の発電機、投光機、ポンプなどの製品を開発・生産しています。

黄色いカラーの「ロビン」ブランドで名を馳せた汎用エンジンは、1951年のM6型発売以来、世界各国であらゆる用途、使用環境の中で使われるタフで頼れる生活基盤を支える動力源として高い信頼を得てきました。またこれらの製品は防災や災害時の緊急対応、被災地への支援・復興などにも大きな役割を果たしてきました。現在は「スバル汎用エンジン」として輸出先は100カ国を超え、世界中で「信頼できるブランド」としてご愛用いただいています。

私たち産業機器カンパニーは、「人々の生活基盤を支えるパワーの提供」を使命とし、「製品を通じ社会の役に立つ」という企業責任を果たしていきたいと考えています。

さらに、製品の開発から廃棄にいたるまでのすべての活動において地球環境保全のため「地球温暖化防止」、「省エネルギー」、「廃棄物や環境負荷物質削減」を積極的に推進し人々に信頼される企業を目指します。

地域社会とのかかわり

北本市「ぴかぴか北本おまかせプログラム」への参加

ぴかぴか北本おまかせプログラムとは北本市の制度で、北本市内の道路や公園などの公共施設を子どもに見立て、市民や企業の皆さまにこれらの施設の「里親」になっていただき、定期的に清掃、草刈りなどの美化活動をボランティアで行っていただくものです。産業機器カンパニーでは、2003年の制度開始当初から参加し、毎月1回、工場周辺の道路、遊歩道の美化・清掃活動を行っています。2014年度は、延べ903人の従業員が参加しました。

またこの活動の功績が北本市に認められ、2014年11月に北本市市長より「北本市 善行表彰」を受賞しました。今後も地域社会に貢献できるよう努めてまいります。



「子供たちと地域をつなぐ工場見学会」への協力

こちらの活動は、北本市長および教育委員会から、「北本市内の小学3年生は、埼玉製作所を題材に人びとの仕事と私たちの暮らしについて授業を行っているので、それに添った工場見学会などをできないか」との相談を受けてスタートしました。

初年度となった2014年度は、市内4校280名の生徒の受け入れを行いました。事前に教科書でエンジンができるまでの工程を学んでいる生徒たちからは、多くの質問が寄せられ、実際に作業してみたいなどの声を聞くことができました。



北本市「キャリア・チャレンジ（職場体験）」推進事業への協力

北本市が社会教育の一環として行っている「キャリア・チャレンジ（職場体験）」の受け入れを市内全中学校を対象に行っています。受け入れた生徒の皆さまには、製造部門ではエンジンの組付や部品製作、技術部門ではデザイン設計としてオリジナルクリップを製作するモデリングなどの仕事を3日間体験していただいています。



北本市「献血事業」への協力

毎年2回、春と秋に産業機器カンパニー内で献血を実施し、北本市が推進している献血事業に協力しています。2013年7月には、日本赤十字社から「活動継続15年以上の企業」に選ばれ、北本市では唯一、「銀色有功章」の表彰を受けました。今後も社会に貢献できるよう努めてまいります。



近隣児童の交通安全確保

毎朝、ボランティアの従業員および警備員が、近隣児童の交通安全確保と通学路の見守りを行っています。産業機器カンパニー正門前道路は、近隣の小学校の通学路になっており、交通安全だけでなく、児童を狙った犯罪防止の観点からも意義のある活動となっています。この活動は、北本市中丸東小学校の「ありがとう集会」で毎年表彰され、近隣住民からも大変感謝をいただいています。



交通安全への取り組み

「輸送機器メーカーとしての責任を強く認識して世の中の交通事故削減のために努力し、交通違反と交通事故（加害）のゼロ化に努める」という考え方のもと、従業員への交通安全意識の高揚に取り組み、交通事故抑止に努めています。また地域においては、産機カンパニーで取り組んでいる交通安全活動の発表なども行っています。これらの活動などが認められ、2014年1月に埼玉県安全運転管理者協会から表彰されました。今後も積極的に交通安全活動を進めてまいります。



環境保全の取り組み

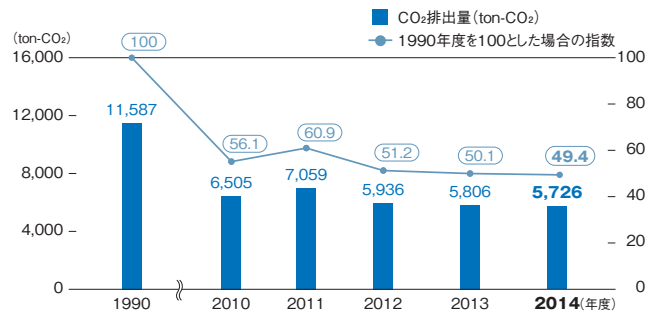
グリーン調達活動

産業機器カンパニーは、サプライチェーンを含めた環境マネジメントシステム構築と環境負荷物質の削減を引き続き推進しています。外部機関による認証取得 (ISO 14001・エコアクション21等) を基本としたEMS構築については100%構築体制を維持継続して行っており、新規お取引先を含めた133社に取得していただいています。環境負荷物質削減については、EU指令等の各種法規への対応を順守するため、各種調査および環境負荷物質の削減を継続して取り組み中です。

地球温暖化防止、省エネルギーへの取り組み

2014年度のCO₂排出量は、5,726ton-CO₂でした。今後も省エネルギー活動に取り組み、地球温暖化防止に貢献していきます。

CO₂排出量推移

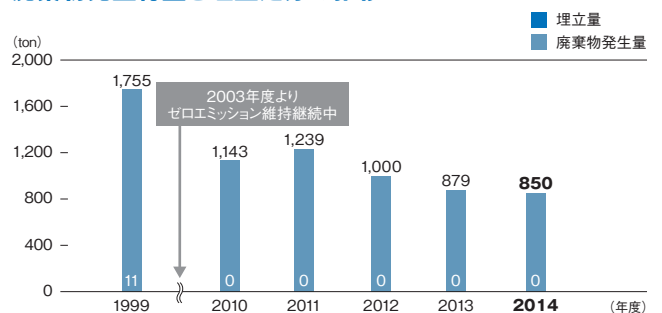


ゼロエミッションへの取り組み

2014年度の廃棄物排出量は850トンでした。埋立量は0トンで、2003年度以降、ゼロエミッションを継続しています。今後も、リサイクルの向上と廃棄物排出量の削減に取り組んでいきます。

※ 当社のゼロ・エミッションの定義
埋立物 (直接埋め立てされるもの+中間処理後に埋め立てされるもの) の総量が金属くずを除く廃棄物 (産業廃棄物+特別管理産業廃棄物+事業系一般廃棄物) 総量の0.5%未満であること。

廃棄物発生総量と埋立処分の推移



公害防止への取り組み

地域社会との共生や緑豊かな自然環境を維持していくため、排出ガスや排水の管理、環境リスク低減などに取り組み、環境事故や公害の発生を防止するための活動を推進しています。今後も、基準値超過を含めてゼロを目標に取り組んでいきます。

2014年度環境データ

水質等の法令基準に20%上乗せした自主基準を設定・管理しています。

■ 水質測定結果

測定結果は、下水道法と北本市下水道条例に適合しました。

【単位：pH除きmg/l】

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
水素イオン濃度 (pH)	5～9	5.4～8.6	8.4	7.1	7.9
生物化学的酸素要求量 (BOD)	600	480	430	189	110
浮遊物質 (SS)	600	480	380	100	143
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	30	24	22.0	1.1	7.5

排水は公共用下水道排出

■ 騒音測定結果

騒音規制法と埼玉県生活環境保全条例の規制に適合しました。

【単位：dB (A)】

項目	時間帯	規制値	測定箇所	測定値
騒音	昼	55	6	45.3～54.1
	朝夕	50	6	42.2～47.0
	夜	45	6	38.9～45.0

■ PRTR (化学物質排出移動量届出制度) 対象化学物質の取扱量、排出量など

【単位：kg/年】

化学物質名	取扱量	大気排出量	水域排出量 (公共用水)	移動量 (下水道)	移動量	消費量	除去処理量	リサイクル量
エチルベンゼン	1,064.6	7.9	0	0	0	1,056.7	0	0
キシレン	4,532.5	31.0	0	0	0	4,501.5	0	0
N,N-ジシクロヘキシルアミン	152.4	0	0	0	152.4	152.4	0	0
1,2,4-トリメチルベンゼン	2,352.1	7.6	0	0	0	2,344.5	0	0
トルエン	7,891.3	81.0	0	0	0	7,810.3	0	0
ノルマル-ヘキサン	2,972.2	9.4	0	0	0	2,962.8	0	0
ベンゼン	503.6	25.1	0	0	0	478.5	0	0
合計	19,468.7	162.0	0	0	152.4	19,306.7	0	0

沿革

1943年 3月	中島飛行機 大宮製作所開設、海軍機体生産開始
1946年 6月	富士産業(株)大宮工場、船外機エンジン生産開始
1950年 8月	大宮富士工業(株)設立
1953年 7月	富士重工業(株)設立
1970年 2月	ロビンエンジン累計生産台数100万台を達成
1985年 7月	ロビンエンジン累計生産台数1,000万台を達成
1995年 4月	埼玉製作所稼働開始
1999年 5月	埼玉製作所サイトとしてISO14001認証を取得
2002年 3月	埼玉製作所ゼロエミッション達成
2010年 3月	富士重工業としてISO14001統合認証を取得
2012年 12月	スバル汎用エンジン累計生産台数3,000万台を達成

▶ お問い合わせ先

産業機器カンパニー 総務課
TEL 048-593-7755 FAX 048-593-7790